



しずく姫 前は、安価な料金の工業用水道の特徴について、話したわね。

紙パくん うん。原水供給や立地条件に影響されることがわかったよ。

しずく姫 企業局では、料金の上昇を抑えるため、様々な経費削減に取り組んでいるわ。今回は、企業局の経営努力について紹介するわね。

①組織体制の見直し・定員削減による人員削減

しずく姫 平成18年度以降、25人もの正規職員を削減し、スリム化しているわ。

紙パくん そんなに減らして大丈夫かな？

しずく姫 退職した技術職員を非常勤として雇用し、カバーしているわ。技術の継承の問題も解決できるの。一石二鳥よ。H27年度は、約2千万円の削減効果をあげているわ。

②適切な維持管理による施設の長寿命化

しずく姫 計画的な点検・修繕により、法定耐用年数の1.5倍程度の使用が可能となるようにしているわ。

紙パくん じゃあ管路は、40年の1.5倍の60年も使っているんだね！

しずく姫 そうよ。この取組によって、年間約1億2,100万円を削減しているわ。

③民間委託の導入

しずく姫 夜間・休日の維持管理体制業務については、すべての浄水場で民間委託をしているわ。

紙パくん なんで平日の昼間は委託しないの？

しずく姫 ①でも言ったように、非常勤職員を活用し人件費を抑えているから、委託すると逆に費用が増加してしまうの。このような運営によって、年間3,500万円程度の効果をあげているわ。

④電気料金の節約

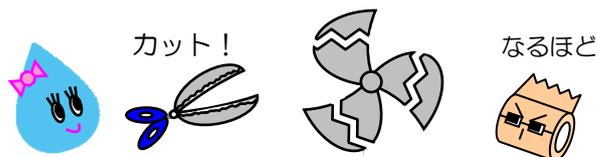
しずく姫 電気料金の節約も当然行っているわ。契約の見直しやピークカット契約等により、年間で約1億円を削減しているの。

紙パくん 他にも何か取り組んでいる？

しずく姫 インペラカットという取組もやっているわ。

紙パくん インペラカット？

しずく姫 工業用水の使用量が減ってきていて、送水するためのポンプが大きすぎるの。このポンプのプロペラを送水量に見合った長さにカットし、電力使用量を削減する工夫もしているわ。



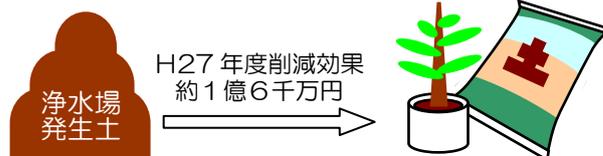
紙パくん 面白いね！他にも教えて！！

⑤省エネ機器の導入

しずく姫 身近なものでは、照明修繕時にLEDに交換しているわ。他にも、ポンプ更新時には、高効率のものに更新するなど、年間で約2,400万円の削減をしているの。

⑥浄水場発生土の有効活用

しずく姫 汚泥処理委託費の削減にも取り組んでいるわ。発生汚泥は年間約2万トンも発生しており、その処理費に3億円もかかっているの。園芸業者との協働により、園芸用土としての有価販売に結びつけたわ。



紙パくん そんな取組もしているんだね！

しずく姫 紹介したのは、ほんの一部よ。他にも、導水用トンネルの修繕を職員による自主施工するなど、細部にわたり徹底した経費見直しに取り組んでいるわ。企業局では、中堅・若手職員を中心とする「課題解決型タスクフォース」が設けられていて、様々な分野で経営改善の具体的取組を研究しているの。

紙パくん 知らない取組もたくさんあったよ！

しずく姫 次回は、工業用水道事業が抱える課題と対応について、お話するわね。